



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 増田製粉所
 コード番号 2008 URL <http://www.masufun.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 武政 亮佐
 (氏名) 岩永 和弘

TEL 078-681-6701

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	6,805	1.8	199	△50.4	210	△48.9	113	△51.5
26年3月期第3四半期	6,684	1.7	401	△13.5	412	△13.4	233	△10.5

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 195百万円 (△28.8%) 26年3月期第3四半期 274百万円 (△8.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	12.42	—
26年3月期第3四半期	25.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	7,502	4,293	50.9	418.98
26年3月期	7,261	4,155	51.1	406.85

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 3,821百万円 26年3月期 3,710百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	6.00	6.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	3.6	250	△44.0	260	△43.2	150	△44.0	16.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	10,000,000 株	26年3月期	10,000,000 株
27年3月期3Q	879,687 株	26年3月期	879,175 株
27年3月期3Q	9,120,618 株	26年3月期3Q	9,121,765 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策等を背景に緩やかな回復基調にあるものの、消費者の低価格・節約志向が依然として高く、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは企業体質強化に努め、合理化、効率化を強力に推進し、当社グループの販売網や製品特性を活かした販路拡大の促進など、業績の向上に努力いたしますとともに、業務提携先である日東富士製粉株式会社とのシナジー効果の創出に注力いたしました。一方で、外国産小麦の政府売渡価格が平成26年4月から平均2.3%引き上げられたことに伴い、業務用小麦粉の販売価格を改定いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は68億5百万円(前年同期比1億2千万円増、1.8%増)となりました。一方、営業利益は1億9千9百万円(前年同期比2億2百万円減、50.4%減)、経常利益は2億1千万円(前年同期比2億1百万円減、48.9%減)、四半期純利益は1億1千3百万円(前年同期比1億2千万円減、51.5%減)、四半期包括利益は1億9千5百万円(前年同期比7千8百万円減、28.8%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①製粉

当社グループの主要事業である製粉事業におきましては、高単価の銘柄を含む国内産小麦で製造した特徴ある製品の拡販を図り、販売を積極的に推進いたしました結果、売上高は46億2千3百万円(前年同期比1億8千3百万円増、4.1%増)と前年を上回りましたが、原価上昇分を販売価格に十分に反映できなかったため、営業利益は1億2千万円(前年同期比2億9百万円減、63.4%減)となりました。

②食品

食品事業におきましては、乾麺需要の低迷等により、売上高は21億8千1百万円(前年同期比6千2百万円減、2.8%減)となりましたが、高付加価値商品の販売が増加した結果、営業利益は6千8百万円(前年同期比4百万円増、6.8%増)となりました。

当社グループの売上高は、上半期と下半期とでその構成内容に季節要因による著しい相違があります。これは、当社グループの食品事業において、主要製品である乾麺の需要期が夏場であり、4月～8月に売上が集中する傾向にあるためであります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間末における総資産残高は前連結会計年度末に比べ2億4千1百万円増加し、75億2百万円となりました。

流動資産残高は前連結会計年度末に比べ3億1千9百万円増加し、41億7千万円となりました。この主な要因は、原材料及び貯蔵品が2億6千9百万円、受取手形及び売掛金が2億2千3百万円増加した一方で、商品及び製品が1億3千5百万円減少したことによるものであります。

固定資産残高は前連結会計年度末に比べ7千7百万円減少し、33億3千2百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が1億9千5百万円減少した一方で、投資有価証券が8千1百万円、無形固定資産が4千万円増加したことによるものであります。

負債の残高は、前連結会計年度末に比べ1億4百万円増加し、32億9百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が3億5千万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が1億3千6百万円、短期借入金が9千5百万円減少したことによるものであります。

純資産の残高は、利益剰余金が5千8百万円、その他有価証券評価差額金が5千1百万円、少数株主持分が2千6百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億3千7百万円増加し、42億9千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の通期の連結業績予想につきましては、第3四半期の業績を踏まえ平成26年5月13日に公表しました業績予想を変更しております。詳細につきましては、平成27年1月28日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	528,016	474,558
受取手形及び売掛金	973,216	1,196,770
商品及び製品	1,158,873	1,022,943
原材料及び貯蔵品	1,068,130	1,337,203
繰延税金資産	46,774	48,481
その他	77,400	91,687
貸倒引当金	△1,695	△1,380
流動資産合計	3,850,715	4,170,265
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,344,648	1,292,843
機械装置及び運搬具（純額）	871,336	729,533
土地	494,931	494,931
リース資産（純額）	3,481	2,502
建設仮勘定	24,244	25,740
その他（純額）	38,080	35,916
有形固定資産合計	2,776,722	2,581,467
無形固定資産		
その他	10,569	50,757
無形固定資産合計	10,569	50,757
投資その他の資産		
投資有価証券	438,631	520,186
長期貸付金	610	240
繰延税金資産	6,467	5,818
その他	182,672	179,812
貸倒引当金	△5,346	△5,798
投資その他の資産合計	623,035	700,259
固定資産合計	3,410,326	3,332,484
資産合計	7,261,042	7,502,749

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	491,665	355,190
短期借入金	2,021,648	1,926,564
リース債務	1,370	1,370
未払法人税等	61,019	18,197
その他	329,286	329,827
流動負債合計	2,904,990	2,631,151
固定負債		
長期借入金	—	350,945
リース債務	2,284	1,256
繰延税金負債	46,176	74,054
退職給付に係る負債	65,925	69,248
その他	85,782	83,037
固定負債合計	200,170	578,542
負債合計	3,105,160	3,209,693
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	67,638	67,638
利益剰余金	3,207,338	3,265,893
自己株式	△202,975	△203,128
株主資本合計	3,572,001	3,630,403
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138,809	190,793
その他の包括利益累計額合計	138,809	190,793
少数株主持分	445,070	471,859
純資産合計	4,155,881	4,293,056
負債純資産合計	7,261,042	7,502,749

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	6,684,275	6,805,121
売上原価	5,356,854	5,661,630
売上総利益	1,327,421	1,143,490
販売費及び一般管理費	925,690	944,162
営業利益	401,730	199,327
営業外収益		
受取利息	150	276
受取配当金	10,029	11,967
その他	10,601	9,006
営業外収益合計	20,782	21,250
営業外費用		
支払利息	9,955	8,614
その他	14	994
営業外費用合計	9,970	9,609
経常利益	412,542	210,968
特別損失		
固定資産除却損	5,892	5,818
特別損失合計	5,892	5,818
税金等調整前四半期純利益	406,650	205,150
法人税等	145,966	63,108
少数株主損益調整前四半期純利益	260,683	142,042
少数株主利益	27,018	28,762
四半期純利益	233,665	113,279
少数株主利益	27,018	28,762
少数株主損益調整前四半期純利益	260,683	142,042
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,321	53,099
その他の包括利益合計	13,321	53,099
四半期包括利益	274,005	195,142
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	246,727	165,263
少数株主に係る四半期包括利益	27,277	29,878

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,440,200	2,244,074	6,684,275	—	6,684,275
セグメント間の内部売上高又は振替高	80,688	8,303	88,991	△88,991	—
計	4,520,889	2,252,377	6,773,266	△88,991	6,684,275
セグメント利益	330,088	64,209	394,297	7,432	401,730

(注) 1. セグメント利益の調整額7,432千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,623,320	2,181,801	6,805,121	—	6,805,121
セグメント間の内部売上高又は振替高	88,871	6,615	95,487	△95,487	—
計	4,712,191	2,188,416	6,900,608	△95,487	6,805,121
セグメント利益	120,786	68,553	189,340	9,987	199,327

(注) 1. セグメント利益の調整額9,987千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。